

### 第3回 株式会社エフエム真岡 放送番組審議会議事録

- 1 開催日時：令和3年4月13日(火) 午後1時30分～午後2時30分
- 2 開催場所：真岡市役所3階 301会議室
- 3 委員出席：審議委員総数5名  
出席委員数5名

#### ■出席委員(敬称略)

増山 明 (真岡商工会議所 専務理事)  
小池知恵子 (真岡市総合政策部情報政策課 情報管理係長)  
篠崎 勝美 (株式会社シノザキ楽器 代表取締役)  
宇賀神久子 (株式会社アキヤマ観光 チーフカスタマーサービス)  
上澤 宏行 (真岡青年会議所 前理事長)

#### ■放送事業者側出席者

加藤 靖 (株式会社エフエム真岡 代表取締役)  
高橋 尉浩 (株式会社エフエム真岡 取締役)  
加門 宏文 (株式会社エフエム真岡 取締役)

#### 4 議題

##### 放送番組の審議

初めに、事務局の報告として、開局後、約5か月間の運用が概ね順調であったこと、防災ラジオの販売とスマートフォンアプリのダウンロード数の実績が引き続き堅調に推移していること、令和3年2月13日の地震時にAIアナウンサーを活用し緊急対応を実施したこと、パーソナリティも概ね全員ワンオペ対応が可能になったこと、最後に、これからの運営に関しての展望を報告。

#### 5 審議内容

- ① 審議番組「いつでも どこでも もおかの874 (ハナシ)」令和3年3月24日放送  
\*事前に審議対象番組を収録したCDを配布しており、各委員より感想・意見・改善・疑問点等を上げていただき、他の委員との意見交換ののち、放送事業者側より適宜、説明・回答した。

(委員) とても聞きやすく、ゲストの話を引き出してあげていたことが良かったと思います。打ち合わせもしっかりしているようで、図書館の伝えたいことがよくわかりました。

(委員) コロナの状況もありますが「市内の飲食店の情報」が少なくなったように感じます、テイクアウトを紹介するとかで応援していただけるといいと思います。それとテーマを設けて番組を進行するのは良いのですが、あまりにもすべての

番組がそこにフォーカスしすぎていて、内容に乏しい感じがします。1 週間の中で、この時間のこの番組で限定的に取り上げるという感じの方が、メリハリがあっていいと感じました。

(委 員) 2 月 13 日の大きめな地震が起きたときの対応はどうしましたか？

(事務局) FM スタッフが集合し、A I アナウンサーを利用し対応しました。災害時の対応については、その後、行政と少し詰めて調整しております。そのなかで、FM スタッフの到着より、市の職員の到着が早い場合も考えられますので、市の関係部署と打ち合わせし、最低限の対応が可能になるようすり合わせを実施しております。

(委 員) それと、ゲストはどうしても緊張して固くなりがちなので、パーソナリティの場の回し方に期待しています。あと、他のコミュニティ FM などでも地元の物産品を 20 食限定とかで販売しているのを聞きました。生産者や飲食店を応援もしくは活性化する意味でもそういうことができたらいいなと思いました。また、SNS などを活用してもいいのかなとも感じました。

(事務局) 物販はすぐには難しいかもしれませんが、飲食店のテイクアウトなどは紹介できます。コロナの状況がなかなか改善されませんので、地域おこしの的に行きたいと思います。

(委 員) パーソナリティの大山さんの声はききやすく、トーンや発声も心地よい。段取りも良く、2 人のゲストを上手に引き込みながらリスナー目線で話を進め、興味深く聞けました。今回の審議番組を離れますが、要望としては市内の色々な業者を重点的に PR してもらえると嬉しく思います。それと、リスナーをもっと増やしてほしいですね。

(事務局) パーソナリティは個人でも仕事を請け負っているレベルの人ですので、経験値も高く、私どもも信頼しております。また、飲食店に限らず市内でビジネスをしている方をどんどん紹介できればと思います。それと、リスナーをもっと増やせるよう頑張っていきたいと思います。

(委 員) パーソナリティが本当に上手でプロだと思いました。番組についてですが、ゲストの紹介を本人に話させているのはいいと思いました。また、前回出演して頂いた内容をもう一度、パーソナリティが振り返って話してくれたことも共感を持ってました。ゲストへの質問形式で進行していることも良かったと思います。逆に過去に出演経験があるゲストなら「〇〇さんは前回〇〇月にも出演頂いております」という感じで紹介してもいいのかなと。また、受付を修正したイベントを紹介していましたが、受付開始前や受付中のタイミングで出演をお願い

したほうがいいと感じました。それと、リクエスト曲が終わるとそのままCMに入りますが、曲終わりにパーソナリティが曲の紹介をもう一度してからCMに入ってもいいのかなと思いました。最後に、CM明けに改めてゲストを紹介している点は良かったと思います。また、ゲストが紹介した本のタイトルを改めてパーソナリティが繰り返している点も良かったともいます。

(事務局) いろいろ有難うございます。出演していただけるゲストの方にもよりますが、徐々にスタイルが確立してきています。約5か月過ぎて、慣れも出てきましたので、今一度、原点に返ってリスナーの聴きやすい、市民のためになる番組を放送していければと思います。

(委員) 個人的にはパーソナリティの方はプロと思って聞いていました。それくらい上手だなと。それと2月13日の地震の時の質問ですが、AIアナウンサーでの情報提供はどの位続けたのですか？また、停電が市内で発生していましたが、FMの対応は？

(事務局) 4日間に渡り、「水道の水が濁っております」という放送をしました。今回の規模を超えた地震が起きた場合、市職員の皆さんも庁舎に集合してくると思いますので、災害時の対応を行政と調整し、防災や災害に係る市職員の皆さんが、先に対応できるようであれば、機械操作のマニュアルをもとに操作できるよう、FMサイドとしても打ち合わせをさせていただければと思っています。また、FM設備への電源供給は無停電電源装置を含め、バックアップ電源も確保しておりますので、放送を中断することなく対応できるよう整えております。

## ② 放送番組審議会の次回開催について

(事務局) 次回の審議会は、7月13日(火)、午後1時30分から、場所はエフエム真岡会議室か今回のように市役所の会議室をお借りして開催したい旨を提示。

(委員) 審議委員全員一致で承認可決。

## 6 審議機関の答申又は意見の概要の公表

① 自社ホームページに掲載 (<https://www.fm-moka874.co.jp/>)